

# さんぼみち

## 発行者

兵庫県立総合リハビリテーションセンター  
リハビリテーション中央病院  
〒651-2181 神戸市西区曙町1070  
TEL (078) 927-2727  
FAX (078) 925-9203  
ホームページ <http://www.hwc.or.jp/hospital/>



### 物忘れについて

神経内科

人は誰でも年をとってくると物忘れが激しくなって、何度も同じことを言ったり聞いたり話の内容がまわりくどくなるため、周囲の人にぼけたのではと心配される事があると思います。でも、物忘れには生理的な老化による心配の要らないものと、いわゆる痴呆症の場合があり、注意が必要です。

一般的に老化によるものでは、例えば誰かに会ったことは憶えているが、その人の名前が思い出せないなど体験の一部を忘れることが多いのですが、痴呆症の場合には人に会ったこと自体、つまり体験の全部を忘れてしまうのが特徴です。また自分の物忘れを自覚できず、物忘れによる失敗を他人のせいにして怒ったりすることもよくあります。

痴呆症は治らない病気と思われていますが、実はたくさんの種類があり、その中には治療の可能なものや、早期であればある程度進行を遅らせることのできるものもあります。また家族にとっても早くから病気を理解し、あわてずに介護の計画を立てるためにも、このような症状のある場合は早めに専門の医師に相談されることが重要かと思えます。

### 失語症の会について

リハビリ療法部言語療法科

人の言語は、情報伝達手段として当たり前用いられていますが、失語症はこの言語に障害を受けてしまいます。一般的に、失語症の言語訓練は、長期間にわたる事が多いのですが、それとは別に、失語症の会などでの仲間作りが、言語能力や社会適応、人間関係に良い影響を与える場合があります。

現在、全国失語症友の会連合会に加盟している友の会は126団体あり、毎年「全

国失語症者の集い」が開催されています。また、情報交換、患者サービス、失語症者の啓蒙を目的として、会誌である「言葉の海」が発刊されています。

兵庫県にある失語症友の会は6ヶ所ですが、年に一回交流会をもっています。今年もその会が近づいてきました。友の会に入っていなくても参加できますので、希望の方は、中央病院2階の心理・言語療法室までお知らせください。

兵庫県失語症友の会交流会

日時：11月3日(土)10時30分～3時

場所：神戸市北区しあわせの村 研修館

内容：講演会、体験談、テーマごとのおしゃべり会など



### 秋刀魚と大根おろし

給食課

秋を代表する魚といえばサンマの姿を思い浮かべる人も多いと思います。

サンマは古くは「狭真魚(サマタ)」と呼ばれていましたが、今では旬が秋であることと刀のような形から「秋刀魚」となり、呼び名もサマタが転じてサンマになったといわれています。

さて、サンマには、多価不飽和脂肪酸が多く含まれており、血中コレステロールの増加抑制などに効果が期待されています。特にこの時期は脂肪含有率が高く、焼くと食欲をそそられる匂いが漂ってきます。



やっぱり秋だなと感じる瞬間です。焼き魚には昔から大根おろしがつきものですが、単に彩りとしてだけでなく大根おろしに含まれている成分が消化を助ける作用のほかに、焦げた部分に含まれる発ガン物質を分解・吸収してガンの発生を抑制する作用もあわせ持っているといわれています。

ぜひこの時期一度、体にも良く大変おいしい旬のサンマに大根おろしを添えながら食してみたいでしょうか。

